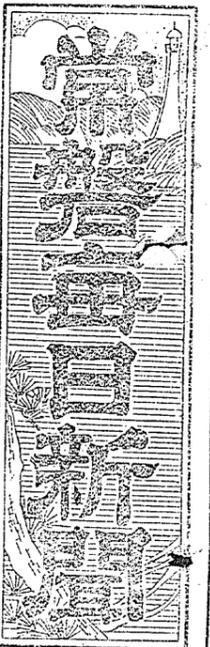


刊夕日五月二



定額一圓五錢 零售五錢 廣告料五錢 印刷費五錢 發行所 東京市本町三丁目 電話 六三〇〇

如是无縁人

眞 繼 雲 山

何處か下子を生んで来た野良猫が、可愛い三匹の子猫をつれて来た。さうして私の家の窓下の草叢を、しばしの棲家と定めて、日向ぼつこを始めたのが、夏の終り頃であつた。

たしか今年の春頃であつたと思ふ、一匹の孕み猫が青草を食うてゐるのをフと見つけた。魚の代りに青草を食ふこと、よく／＼の空腹であらうと不憫に思ふたことであつたが、いゝ窓下の新客は、恐らく彼の女が分娩後の一團に相違ない可哀さうに母猫は、骨と皮とに瘠せ細つてゐる、三匹の子猫が、それぞれにまつはつてゐる。舊物を見出したやうに感じた私は、急ぎ魚を求めて興へた。然るを母猫は臭ひをかいださずで食はうとはせぬ、さうして子猫こたらの食ひ食ふのに任せてゐる。彼れの母性は愛は道徳的自覺から来たものでなく、惟ふにその本能であらう。そこに種族の榮えてゆく道が開けてゐるのだ。

圓が一月あまりも窓下に築かれてゐた。しかし素性は争はず、彼の子猫こらはどうしても私たちの懐ろになつて来る日はなかつた。冬になつたら、何うするであらう、斯うして寒さを防いでいようかと考へてゐる内に、いつとはなしに彼れ等の姿は、私たちの眼界から消えていつた。何處かへ移住した彼れ等は、秋も更けゆく映今の寒さを、何うしてゐるであらうか。窓を開けて秋草の枯れゆくを見るたびに、さうした追憶が眼前にちらつく。夕暮れの町はづれを、空車を挽いてから／＼と家路へ急ぐ駄馬を見るたびに、私は彼れにも不憫を感じる。鞭を汗と一日の勞役を果たして歸つたところで、妻子が待つでなし、美酒があるでなし、暗い馬小屋に監禁されて、明日の勞役を授けらるゝのを待つだけだ。斯やうにして戀愛一つあるでなく、功名なく富貴なくして過ぐる廿五年の牛馬の生涯は、如何にそれが單調と倦怠と苦患とに呪はれたものであらうか。地球上には十五億といふ

井 三 手 切 品 商

八四 番 三二 電 平三

それこそ馬に食はせる程の人間がウジャ／＼してゐるのに、彼の牛馬や犬やねこや、何うした人間には生れなかつたのか。それは彼れ等は、本來、畜生として生れるべき因縁の持主だつたのである。畜生として生れるべき業を過去につけて来たからである。しかし、一旦生れてしまつたものは今更ら何んとも仕方がない。せめてその埋め合せとして、彼れ等の來生は、又してもの畜生には生れさせたくないものだ。何うしたら彼れ等は、その來世に、畜生道への輪廻を免れることが出来るか。それには彼れが背負ふてゐるだけの業を果さねばならぬ。それでなくば善處に轉生するだけの信心工夫を凝らねばならぬのであらうが、さて畜生の悲しさには、法を求め道を求め、念佛して因縁をつくるだけの智慧がない。この故に私はちく生を不憫に思ふ。

例品番付大賣出し

金輸出再禁止前の安値仕入品を更にお努めの破格提供!!

吉例舊正月二日初賣

吉例舊正月三日大特賣

當日午前二時開店

吉例舊正月四日大特賣

當日午前二時開店

あかや洋服店

吉例舊正月二日初賣

吉例舊正月三日大特賣

當日午前二時開店

吉例舊正月四日大特賣

當日午前二時開店

責任保證最新型時計の推奨

◎スピード時代に於ける能率増進はまづ正確な時計から

蓄音機の特賣部新設

◎教育に娛樂に趣味に御家庭の和氣をそゝる肉聲其儘の蓄音機

◎レコード新譜各種新着

其他眼鏡、指環、貴金裝身具、懷中電機等豊富に新荷着

平町五丁目（釜屋商店前）
鐵道省御用 **金光堂時計店**
(電一五九番)

毛糸

尺が長くて手ざわりよく洗濯しても色さめず何回編直しても大丈夫此糸こそ國産日本一

あかや洋服店

誠に便利な

商 品 券

何卒御利用下さい

金額の多少に不拘調製致します

平町南町 **鳥 商 菊**

第三回郡下模型飛行機競技大會

◇期 日 來る二十一日（舊正月十六日）第三日曜

◇場 所 平第三小學校庭

◇賞 品 大銀カップ、銀メダル其他實用品豊富

◇参加資格 主催店より御買上げの材料にて自作したる方に限る

◇詳細は主催店へ御問合せを乞ふ。

主催 平町 いづみや玩具店

後援 東京 常磐毎日新聞社

同 東京 模型飛行機 研究會

鈴木候補の論陣成り

愈々戦線へ總出動!

七日を皮切りに郡下隈なく

連日連夜の 大奮闘

第三區石城郡を中心として立候補した政友派公認鈴木辰三郎氏の遊説班は言論の雄井上茂作氏を遊説部長とし七日郡南鹿島を皮切りに左の日程でいよいよ激しい舌戦が展開されることになった

△七日 鹿島、高久、飯野、夏井小學校

△八日 草野、神谷、豊間小學校、江名公民學校

△九日 赤井、平窪、小川、好間小學校

△十日 泉、玉川、小名濱公會堂、磐崎小學校

△十一日 高野温泉、内郷願成寺、箕輪第二、内郷裁縫女學校

△十二日 永戸村合戸、澤渡、中三坂小學校

△十三日 川前小學校

△十四日 湯本三函座、好間好樂館、内郷磐城劇場、平第三小學校

△十五日 大野、大浦、四倉、御厩小學校

△十八日 磐城劇場、平聚樂館

尚十一日より十三日まで植田方部十六日から十八日まで双、相二郡に亘り熱辯をふるふことになった

中學校整理

愈々断行か

縣當局の緊縮方針の槍玉に上つて磐城中學校は愈々學級整理を断行される事になったが縣教育界では教育上

小荷物は大激増

滿洲事變の號外で

平驛に於ける一月中の乗降客數を見ると乗客四萬三千九百九十五人にて前年より二百名降客四萬二千九百八十八人で五百名を夫々増加し此の収入額は一萬九千二百七十三圓十五錢で三百五

閑古鳥が

鳴く質屋

質草も盡きた

舊正月が来る。もつとも簡易な金融機關としての質屋から舊年末の景氣を聞いて見やうと市内某質屋を訪へば

舊お正月が来るなんてさつぱりそんな氣がしませぬよ、出もないけれ入

て金額も五千五百五十二圓八錢となり三百四十四圓五十錢を減収したたゞ今回の日支事變の爲め東京各新聞の號外が小荷物として送られた結果小荷物は發送到着共大増加を見た

桑苗行商人は

此際に届出よ

今回縣令を以つて桑苗行商人の賣買取締法が制定せられた結果平町内の桑苗行商人十數名も新たに町役場へ届出をする事になったが此規定に依ると今後桑苗行商を始める者は賣買開始十日前迄又既に従事して居る者でも十日前迄に町役場へ届出を爲し新たに許可を受けねばならぬと

大浦信用總會

石城郡大浦村大浦信用組合では八日午前十時より同村小學校にて總會を開き昨年度の損益決算報告其他に就いて總會を開く筈であると

平町人事

回出生

△白銀町三八、當時石城郡内郷村大字白水字濱井場鈴木甚吾氏二女芳枝

社告

明日から三日間舊正月三ヶ日に相當吉例に依つて休刊致しますから御諒承願上ます
二月五日
常磐毎日新聞社

△田町八八、當時神奈川縣横濱市鶴見區鶴見町廣瀬貞夫氏長女和子

看護婦急派

の求めに應

じます

平町南町

平看護婦會

電話三〇七番

え、やつぱり着物が一番多いんですね、證券なんかも今は殆んど来ませんね、着物の次は時計指輪等の類ですね、こちらは東京邊りと違つて朝御飯櫃を持つて来て夕方受けて行なうて云ふのはありませんが此の節は二十錢三十錢のお客様も多いんですよ

利息は一圓に付き月に三

優良にして徳用經濟なる
特製のハカリ賣り

ポマード及クリームの御使用をおすすめいたします
純植物性 ポマード
純良なる椿油を以て精製したるもので石鹼で一度洗ひはサラリと落ちます
弊店で友達や知人によつて試めした上の自慢の製品です一度お使用を願ひます

高級 クリーム
今まで、ハカリ賣りクリームと云ふと、瓶詰クリームより悪いとの定評でありましたが、このクリームはその様なこと絶對ありません
弊店特製……保證の品です、お最負を願ひます。瓶詰よりは随分お徳です

純正椿油
髪油の選擇は充分御注意を拂はねばなりません、粗悪なる油の御使用は髪のため却つて非常なる弊害を來します。安心して御使用の出來る當店取扱の正椿油(一合六十錢)の御使用をおすすめいたします

大島特産 正椿油特約販賣店
田卷香油店
ポマード クリーム 製造元
各種香油
平二丁目電四一五番

鳥の油 大勉強
四合壘詰 一本 三十五錢
一升入 同 九十錢

滋養豊富、天ぶら其他揚物等には頗る美味……是非一度御試食下さい、多少不拘配達致します
平田町搔槌小跡
鈴木鳥肉店
電六五四番

吉田眼科病院
平町南町、電話六八番

上海事件の負傷者は 本郡出身小野中尉か?

警中通學時代に苦學の人 幼児から親孝行の名が高い

今回の上海事件に於ける其筋の發表に依る海軍陸戦隊の死傷者の氏名中『小野四郎』の四文字が輝かしく光つて居る、多分本郡

小名濱 出身の海軍中尉小野四郎氏でないかと傳へられて居るが、同氏は幼児から親孝行の癖が高く磐城中學に入學してからも通學の傍ら磐城通信社の配達として毎朝新聞配達に従事し苦學力行した人である。大正十一年磐城から海軍兵學校に無事した

二人の學生がある、一人は夏井村の大和田寛氏で此人は數年以前病没し残る一名は小野氏である、最近令園を迎えられた筈であり海軍部内でも少壯有爲の士として矚目されて居た

常磐炭の

大痛事

暖氣で……

卅萬圓損害

平地方の變調氣温も漸く三日の降雪で本調子に歸つた模様であるが時節外れの馬鹿陽氣で磐城地方の各炭礦が蒙つた出炭減による損害

夏井消防出初

石城郡夏井村消防組では舊正月四日同村小學校庭に於いて消防出初式を舉行終つて幹部連は來る平署管内消防檢閲の際の優良消防手推選に就いて協議を行ふと

初賣の二日市には 自動車通行を禁止

市外からの乗合も それぐ町外れ迄

舊正月二日の初賣當日は平町各商店の吉例に依る競争的賣出しに煽られ近在よりの人出で市内は大雜沓を見る模様なので石城自動車協會支部では當り各方面より乗合自動車を市内運轉停止すべく協定したが市外よりの貸切自動車も鎌田橋及び長橋より裏道傳へに警察署前を通行せしめ市内通行を禁止する筈である尙ほ乗合自動車の發地点は左の如くである

養蠶同業總會

石城養蠶同業組合では本月廿七日午前十時より園休事務所樓上に組合總會を開き昨年

平署管内 聯合檢閲

花の四月に
平署管内四十八ヶ村の消防組員四千二百名の聯合春季檢閲に櫻花爛漫の四月十七日午前九時から磐城グラウンドに舉行し終つて平町松ヶ岡公園で觀禮會を催す事に三日の組頭會議で決定した

救護委員の 町村割當數

既報救護法は本年一月より實施され石城郡の各町村共夫々活動を開始したが救護委員數は縣廳に於て左の如く決定した

平町(一三名)植田(三名)勿來(三名)小名濱(四名)江名(三名)磐崎(三名)湯本(五名)内郷(七名)永戸箕輪組合村(三名)四倉(三名)上下小川(二名)川前(二名)

就職兒童の 短期手傳に

平商店氣乗薄

今期小學校を卒業する就職希望兒童中社會に出る第一期の体験氣分で舊正月二日の大賣出しに際し、平町各中商店の手傳希望者が連日平職業紹介所に由込み來るが昨日も内郷小學校より

三十名の多數由込がある騒ぎに同紹介所では是等の短期手傳を各商店に求めて居るが各商店共餘りに経験のない幼年者ばかりではと氣乗り薄の觀がある

明日のラジオ

今晚の部
後六〇〇 子供の時間
お話滿洲 園田次藤
後八〇〇 映畫物語「トレイダホーン」種口旭瑠
後八、四〇 映畫物語「牢獄の花嫁」種田錦園
後八、五五 ラヂオドラマ「肖像畫」天矢市次郎連
後九、四〇 時報 全國ニ

明日の部

ユース 氣象通報 番組
後九、一〇 料理献立「ポテト、オムレツ」松本良雄
前二〇、三〇 家庭講座「わたしは百一歳」高橋
後八、〇五(俚諺) 蓬田

吉田上等兵は…… 手術後の経過良好

本月十七日滿洲牛莊附近の戰闘の際便衣隊の狙撃を受けた本郡江名町字中ノ作三九出身工兵上等兵吉田義氏は左前脈の貫通銃創の爲め其後遼陽衛成病院に入院したが、手術後の経過良好である旨を同氏配屬滿洲駐屯工兵〇大隊長成澤清氏より最近實家へ音信が有つたと

平町物價

| 品目 | 量目 | 價格 |
|----|-----|----------|
| 白米 | 一等 | 一キロ 二、二〇 |
| | 二等 | 同 二、一〇 |
| | 三等 | 同 二、〇〇 |
| 白麥 | 同 | 二、二五 |
| 平麥 | 同 | 二、一〇 |
| 味噌 | 一貫目 | 五、〇〇 |
| 醤油 | 一升 | 三、〇〇 |
| 清酒 | 同 | 九、〇〇 |

平職業紹介所報告

求人部
△砂利採取 六十才以下、日給六十錢位(好間村某請負)
△雜夫 五十才以下、日給六十錢位(磐崎村某請負)
△女中 廿才前後、尋卒、給料面談(赤井某炭坑主)
△商店雜役 廿才以下、尋卒、給料面談(相馬郡小

難波醫院

平町新川町
【釜屋新宅向】
電話五〇二番

印刷物の御用命

常磐毎日印刷株式會社
電話三六〇番

眞水外

後二、〇〇 家庭講座「等曲」三宮城道雄
後二、四〇 角力中繼「新興力士團大角力狀況」下谷中根岸角力場より中繼
後六、〇〇(子供の時間)獨唱付お話「オサルとお正月と童謡」錫木碧
後七、三〇 選舉講座「選舉運動に就て」内務省警保局長森田二郎
後八、〇〇 長唄「戀傾城」落語「かつぎや」
後九、〇〇 ヴァイオリン獨奏と管絃樂(東京府在原町新交響練習所より中繼) 日本放送交響樂團

高町某

求人部
△鐵工 廿六才、尋一修、給料面談(栃木縣野野町某)
△出前持 廿三歳、中三修、給料面談(平町某)
△雜夫 四十二才、尋四修、給料面談(北海道上磯郡某)
△女中 廿才、尋卒、給料面談(赤井村某)

平町新川町

【釜屋新宅向】
電話五〇二番

印刷物の御用命

常磐毎日印刷株式會社
電話三六〇番



渡邊 默禪作
布施平八郎 畫

【載轉禁】

馬鹿 竹 (3)
『あたしはね、新橋で藝者をしてゐるのよ』
『あ、藝者かね。道理で。エ、ハ、ハ、』
妙な笑ひ様をした。
『すつかり此の人たちに欺されて、自動車に乗せられて、こんな所へ誘つて來られたのよ、お前さん傍で見てゐて知つてるでせう。あの通り亂暴狼籍でねえ、歸してこれといつたつて歸してはくれず、ほんとうに泣きたいやうな思ひをしなから、昨夜おつきあいをさせられちやつたの。で、家ぢや何處へ行つたらうと思つて心配してたらうし、私だつてこんな思な所にいづまでもぐづ／＼してゐたかあないから、是れから直と飛出して歸つていきたいと思ふんだがね、お前さん承知をしてくださいな。今のうちなら皆んなが寢込んでる所だから丁度都合がいいのよ。ね、黙つて見ない振をして頂戴な。後生だから』



歌治はくど／＼と昨夜このかたのいささつなど彼の同情をひくやうにしんみりと話込んで、譯なく承知してくれと思つたら、然

も片意地に執着するらしい……歌治はこんな風に考へて失望した。
竹は、逃げるなら逃げて見ろい。そうらこの通り、前の圓子屋から金盃を借りて來てあるからな、こいつを叩いて火事觸れをしたらどんな寢坊でも起さら。
『アア、ハ、ハ、』
竹はわざ／＼臺所に持つて來てあつた鉄力の洗面器と摺古した櫛木までも出して見せた。
『まあ御叮嚀さまね。ぢや私、止しますわ』
『足の生えた火事と間違え

げ出すかも知れねえから逃げたらふん捉めえて金盃を叩けつてえことまで頼まれたんだよ。
『そりや駄目だい』
低賤な人にも意思がある一旦先入主になつた觀念なら、よいとが悪いとかいふことは第二にして何處まで

にしながら、味な目をぢろりとくられた。
どうやら先刻から様子が自分に心ありげに見て取れたからである。
『エ、そんなに寄つて來るとうつぞ、うつぞ』
『あら何がさ、臺灣坊主』
『坊主ぢやないやね。風が一小隊ばかり練兵してゐんだ、畜生奴、俺の腹を戸山ヶ原と間違えてゐるんだよ、あ、腹の下に來やがつた。右向けツオーイツ』
『オホ……。風に號令をかける軍人さんは始めて見たわツ……。面白い人ね。お前さんは愛嬌だわ。女にすかれてよ』
『私だつて大すぎよ、ちよいと惚れてもい、こと』
『嘘だい、惚れたなんて。そ、そいつは嘘だよ』でれりとした目。
『嘘なもんかね。真剣よ、お前さんさへよかつたら、私是一緒に何處へでも行くは、相談すくで、お前さんの内儀さんになつて上げてもらひのよ。内儀さんにして呉れること、ちよいと。』

大塚の 學生靴!!!
耐久新製品
編上靴 六〇〇
半靴 五〇〇
不安心なるキカイ靴より、安心得る弊店の靴を……
大塚支店製靴部
電話七七番

舊正月三日吉例 景品附
御買上金一圓毎に福引券一枚尙午前二時より一圓以上御買上げの先着一百名様に限り福引景品の外福景品澤山差上げます。
福引 一等三方桐三ツ重簞笥 以下 八等迄
優良特價品を取揃へ只管御用命を御待申して居ります當日は御混雜致しますから商品券を發行致します。
平町一丁目
和久井屋漆器店
電話四〇五番

舊正月三日吉例大賣出し
御買上高
特價品ノ一部

| | | | |
|---------|-------------|--------------|-------|
| 一金三圓以上 | 四巾名入フロシキ一枚 | 黒大人(クワヌキ)マント | 三圓八十錢 |
| 一金五圓以上 | 茶メリヤス箱入一枚 | トニビ | 五圓五十錢 |
| 一金拾圓以上 | 茶色毛布一枚 | モザリ外套 | 二圓七十錢 |
| 一金二拾圓以上 | 茶色毛布二枚續キ一枚 | 婦人コート | 三圓八十錢 |
| 一金三拾圓以上 | 黒セルコート一枚 | 茶オトバ | 四圓三十錢 |
| 一金四拾圓以上 | 純毛布二枚續キ一枚 | 襟 | 毛四十錢 |
| 一金五拾圓以上 | 純毛布裏トニビ一枚 | | |
| 一金百圓以上 | 最上絹朱子裏トニビ一枚 | | |

外に拾圓以上御買上げの方には!!!
但し 朝八時迄
正札堂洋服店
平町四丁目停車場通
電話 四三三六